

大森市長の大盛コラム

～ “わくわくする” 桃太郎のまち岡山の実現に向けて～



第24回 子どもたちの未来へ、社会全体で寄り添うために

私は市長に就任して以来、「子どもたちや保護者の皆さんにとって本当に必要な支援とは何か」を考え、保育の待機児童対策をはじめ、子ども医療費助成の拡充や小学校給食費の無償化など、子ども・子育て支援施策に全力で取り組んできました。

<待機児童の解消>

岡山市では保育の待機児童は3年連続で「ゼロ」を達成できていますが、一方で、子どもが小学校に入学した後も児童クラブに預けて働きたいという保護者の方が増えたことで、放課後児童クラブの待機児童数が大幅に増加し、令和6年度には236人に達しました。

そこで「令和9年度の待機児童ゼロ」を目指して、建物の整備、支援員の確保、民間事業者の参入という3つの施策により受け皿の確保に取り組み、今年度は待機児童を7人にまで減少させることができました。

今後も、保護者の皆さんが安心して子どもを預け、働き続けることができるよう、さらなる質の向上にも取り組んでいきます。



▲放課後児童クラブの様子

<不登校の子ども一人一人に適した支援>

学校現場に目を向けると、全国的に不登校の子どもたちが大きく増えています。岡山市でも増加率は低いものの、人数は増加傾向にあり、決して見過ごすことはできません。これまでの不登校の子どもへの支援は「学校に戻れるようにする」という考え方が主流でした。しかし私は、学校以外にも安心して過ごせる居場所が必要ではないか、そうした場で子どもの社会的自立を目指し、社会全体で子どもと保護者をしっかりと支えていこうと考え、「コペルニクスの転回」ともいえる発想の転換を図りました。

具体的には、学校の外で子どもたちを支える教育支援センターを、今月南区に新たに1か所開設し、合計6か所に増やしました。また、保護者の皆さんの経済的負担となっているフリースクールの利用料の補助や、子ども食堂、学習支援といった「子どもの居場所」を運営する団体への運営費補助を今年度から新たに始め、個々に適した支援を切れ目なく行うこととしました。

これからも、岡山市の子どもたちが安心して健やかに暮らしていけるよう、子育て環境の整備や子どもたち一人一人に寄り添う支援に、しっかりと取り組んでいきたいと思っています。



消費生活豆知識



不用品回収サービスで高額請求！

【事例】

インターネット広告で「2トントラック詰め放題で5万円」の不用品回収を見つけ、ベッドやテーブル、椅子などの回収を申し込んだ。翌日業者が来訪し、不用品を見て「50万円になる」と言われた。広告と違うと伝えると、「28万円にする」と言われた。威圧的な態度に怖くなり、その場で現金で支払ってしまった。返金してもらえるだろうか。

【アドバイス】

広告の表示額と実際の請求額が大きく異なる場合は、「訪問販売」とみなされクーリングオフができる可能性があります。支払ってしまった場合でも諦めずに、クーリングオフ通知を出し返金を求めてみてください。また、不用品買取は、ネット広告やチラシに記載された料金のおりとは限りません。依頼する際は、事前に複数の事業者から見積もりを取り、料金や具体的な作業内容を比較検討しましょう。

消費生活センター ☎086-803-1109

相談受付時間：9時～16時 月～金曜
(祝日、年末年始除く)

『消費者ホットライン ☎188』からも相談可
※来所による相談は事前予約をお願いします。
(予約優先)

インターネットからも
相談できます



みてきて、もっと身近に。

広報番組

動画はこちら



テレビ

▶山陽放送 (RSK)

桃太郎の岡山Cityかわら版Z

「市立図書館電子書籍サービス」

11月21日(土)18時50分～、11月23日(日)22時57分～、

11月25日(水)4時25分～、

11月27日(金)金曜ライブ いまドキッ！ 内

▶テレビせとうち (TSC)

リンリン！未来にリンク岡山

「中区和菓子さんぽ」

11月21日(土)20時55分～、11月22日(日)15時55分～、

11月27日(金)21時54分～、11月29日(日)15時55分～

▶oniビジョン

いきいきおかやま／おかやま情報かわらばん

毎日7時30分～、12時～、月～金曜18時45分～、

土・日曜22時45分～

おかやまESDなび

毎日7時50分～、11時20分～

ラジオ

▶RSK山陽放送ラジオ AM1494kHz

わかるかわる岡山

11月10日・17日の各火曜16時10分～16時15分

▶レディオモモ FM79.0MHz

シティインフォメーションスクエア

毎週月～金曜18時45分～

岡山市長の大盛ラジオ

11月12日(木)8時20分～